

読書のすゝめ

その24 H29 10/20

文学散歩【図書館会主催】

9月29日(金)にジブリ美術館・都庁・損保ジャパン美術館へ行ってきました。図書委員を中心に41名の参加がありました。



月末・週末の平日。高速道路、一般道ともに大渋滞のため、各見学場所での時間が短縮されてしまいました。幼い頃から親しんできたジブリの世界を堪能し、また、ゴッホの「ひまわり」の力強さ、本物の迫力に圧倒され、充実した一日を過ごせました。参加者の感想などは改めて図書館内にパンフレットとともに掲示します。



東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館は東郷青児の美術作品コレクションを中心とする美術館で、東郷青児を初めとする現代日本人洋画家のコレクションが中心です。所蔵で最も有名な作品である

ゴッホの「ひまわり」については、その購入額(約58億円)によって注目を集めています。11月12日まで東郷青児の特別回顧展が開催されていますので、ぜひ足を運んでみてください。



都庁・・・高い！



第63回青少年読書感想文 全国コンクール茨城県高等学校の部

県の審査会(10月11日)において、川崎寿時さんの感想文、「あなたは誰の臍臓をたべたいですか」(『君の臍臓をたべたい』住野よる)が優良賞(上位30編)に選ばれました。

おめでとうございます。
応募校68校・応募作品177(自由147・課題30)

県三賞は次のとおりです。

最優秀賞(知事賞)

「人の善意と偏見と見えてくる本心」柴田真優さん(那珂高校)
(『よだかの片想い』・島本理生)

優秀賞(県議会議長賞)

「にんげんをかえせ」を読んで 吉澤花南さん(日立第一高校)
(『詩集にんげんをかえせ』・峠三吉)

優秀賞(県教育長賞)

「色彩」 根本 海さん(水戸第一高校)
(『色彩をもたない多崎つくと、彼の巡礼の年』村上春樹)



県三賞他、優秀賞・優良賞が12月発行の読書感想文集「いばら」第46号に掲載されます。